

今年はいろいろな消火法 第4回防災まちづくり祭

5月21日に、恒例となった池袋本町防災まちづくり祭が開催されました。4回目となる今年は、450名の地域の方にご参加いただきました。

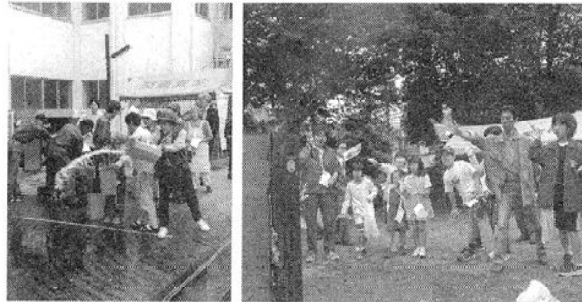
この防災まちづくり祭は、9月1日の防災訓練とは違う内容で、子供を含めてより多くの方々に、楽しみながら防災を体験していただくために開催しています。防災の訓練はくりかえし行うことが大切で

す。しかし一方で、参加される方々があきずに楽しんでいただくことも必要です。お祭りの内容は「楽しみながら学ぶ防災訓練」をテーマにしなが、毎年少しずつ内容を変えて続けています。

今年はいろいろな消火方法を体験しようということで、三角バケツ、消火器、水爆弾などを使った訓練を行いました。三角バケツは、池二小井戸広場で

井戸の水を汲んでから水をかける訓練です。なかなかうまく水がかげられず、に苦労する人もいれば、すぐにうまくなったお子さんもいました。

水爆弾は今年初めて行われた訓練です。ビニールの袋に入れた水を、実際に家具を燃やした火に投げつけます。5～6人で一斉に投げると、ほとんどいっぺんに火は消えるので、その効果に参加者も驚いていました。



サバイバル・ワンポイント講座 その4

食事をつくる

今回は、前回の灯りづくりの応用編です。灯りの芯は1本ですが、その数を増やして、コンロにしてみましょう。用意するのは、ティッシュペーパー、アルミホイル、サラダ油、アルミ缶(350ml)、つまようじとはさみです。

図-1のように、空き缶を切ります。(切りくずで手をケガしないように！)

次に、図-2のように、アルミホイルを切って、折りたたみます。芯を18本作り、アルミホイルに指し込んでいきます。(灯芯の作り方は、前回のまちづくりニュースを見てね。)

図-3のように、セットして火をつけると、およそ40分でご飯が炊き上がります。(お米は、とがなくても大丈夫)

これで、電気・ガスが止まっても、暖かいご飯が食べられます。ぜひ一度、やってみてください。

(防災ネットワークプラン 井上 浩一)

図-1 コンロの作り方

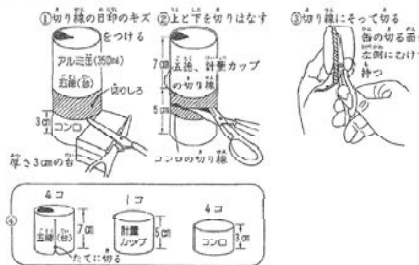


図-2 芯たての作り方

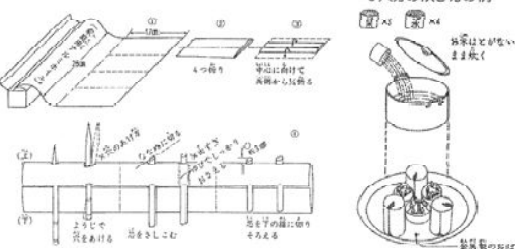


図-3 カマドの作り方



参考資料提供：(財)市民防災研究所

池袋本町

防災まちづくり

池袋本町防災まちづくりの会
Sasai-Machi Zokuri News
no. 18

平成12年8月4日発行

発行：池袋本町防災まちづくりの会
豊島区まちづくり推進課
問い合わせ先：
(財)豊島区街づくり公社
TEL 03-3981-1683
編集協力：(株)防災&都市づくり計画室

防災まちづくりの会だより

第3期防災まちづくりの会スタート

池袋本町防災まちづくりの会は、2年の任期ごとに委員の改選を行っています。5月に委員の募集を行い、このたび、新しい委員を迎えて第3期防災まちづくりの会が発足しました。

委員は町会代表(37名)と公募(7名)で構成されています。防災まちづくりのことで聞きたいこと、言いたいことなどがありましたら、近所の委員に声をお掛けください。

部会を再編成

防災まちづくりの会には、これまで5つの部会が

ありました。事業の進み具合やJR職員住宅跡地検討会との役割を明確にするため、今期から次の4つの部会に再編成しました。各部会の当面の役割は次のとおりです。

- ①水利井戸部会……消防水利が不足している地区への貯水槽の設置を進めるために、民間マンションなどへの設置も含めて検討します。
- ②災害時活動部会……防災利用基本方針を検討し、JR職員住宅跡地検討会へ提案します。
- ③道路部会……電柱や標識・すみりを点検し、必要に応じてそれぞれの管理者に是正を求め、災害時に活動しやすい道路づくりを行います。
- ④広報部会……まちづくりニュースを発行します。

各部会では必要に応じて部会独自の活動を行い、提案については全体会で承認を得て事業を進めていくこととなります。(2頁に続く)

第3期 池袋本町防災まちづくりの会 名簿

池袋本町一丁目	上妻 英夫 嵐 信二 井上 勝司 大沢登美治 佐藤 昭弥 高井 徳朗 田中幸一郎 中村 勝則 舟久保美智子 南谷 靖夫 村上 周三 村上 重明	池袋本町二丁目	石川 實 喜元香志子 小島 雄之 榊原 清 塩坂 巖 塩坂 啓司 嶋原 紀寿 高橋 信一 武山 俊雄 野萩まち子 浜田 辰夫 村上 宇一 村田 勉	池袋本町二丁目	本島 洋一 渡辺 鈴子 綿貫 純一 池袋本町三丁目	泉谷 豊 市川 勇二 稲垣 茂 江頭 敬明 池袋本町四丁目	青山 静可 青山日出男 安藤 忠 迫田 政代 鈴木 良治 内藤由美子	池袋本町四丁目	名取 芳治 名取 彰 西野 清 原田龍太郎 渡辺 政治	特別委員	池二小 校長 教頭 校長 教頭 池袋中 校長 教頭	(町丁別五十音順・敬称略)
---------	--	---------	---	---------	------------------------------------	---	---	---------	---	------	--	---------------

つれづれに一言
「二〇世紀に置いていきたいもの、二一世紀に持っていきたいもの……」これは家電メーカーのテレビコマーシャル。
二一世紀に持っていきたいもの「それは人間の英知。」「二〇世紀に置いていきたいもの」それは浅はかな考え。まさに池袋本町には人間の英知がある。数十年前のえんびつ公園から現在の本町公園が出来るまでの経緯、もしあの時、都計画通りに住宅が建っていたら、今の公園も緑もなない。そして今、JR跡地を防災施設と公園にしようとい計画されているなかで、JR跡地の樹木が残ったと聞いた。
この街ってすきだな!
(投稿)